

## 令和3年度 地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(生活交通確保維持改善計画に基づく事業)

資料3

令和 年 月 日

協議会名:御宿町地域公共交通会議

評価対象事業名: 地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金

①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点(特記事項を含む)
株式会社小湊鉄道	町内全域をカバーする乗合運行(デマンド型)を地域内フィーダー系統確保維持事業として、平成26年10月1日から実施。ルートを決めず、運行エリア内を乗合で移動するもので、事前予約型・町内全域乗合タクシーとして運行している。	乗合運行(デマンド型)及びお出かけ支援事業について、利用を促進するため、広報で特集し、事業の周知を行った。	A (事業が計画に位置づけられたとおり、適切に実施された)	C (事業が計画に位置づけられた目標を達成できなかった) ※目標利用者5,385人に対し実績4,470人(▲915人) ※目標収入1,631,400円に対し実績1,316,900円(▲314,500円)	・引き続き利用状況の統計を蓄積して不満やニーズを探り、利用満足度の高いサービスを実施していく。 ・リピーターが多いため、ライフサイクルが合致する方にとっては満足していただけていると思う。しかし、登録している方のうちよく利用する方は少なく、移動を困難と感じている方はもっと潜在すると思われるため、制度周知を重ねて実施していくことに加え、移動先別の移動モデルの提示を行うなどのアプローチを検討していく。